

大田黒公園にて「春の桜茶」開催中！

本日より、八重桜が見頃を迎えた大田黒公園（荻窪 3-33-12）で、「春の桜茶」が催されています。茶室にて桜茶と和菓子の販売（有料）が行われるほか、最終日の19日（日曜日）には、箏のコンサート（無料）も行われます。

同時開催される「杉並野草展」と合わせてどうぞお楽しみください。

杉並区立大田黒公園は、音楽評論家であった故大田黒元雄氏（1893～1979年）の屋敷跡に造られた日本庭園で、1981年に開園しました。約9,000㎡の敷地には、樹齢100年を超えるイチョウ並木をはじめ、ケヤキ、アカマツなどが茂るほか、錦鯉が泳ぐ池や大田黒元雄氏の記念館、数寄屋造りの茶室などを備えています。



公園内には8本の八重桜があり、現在、満開を迎えています。その八重桜の美しさを愛でるとともに、味覚でも季節感を味わっていただく、「春の桜茶」を企画して、今年で4年目になります。結納や結婚式などのお祝いの席で、ふるくから桜茶は親しまれてきました。春一輪、満開の桜をふわりと茶碗に浮かべ、季節を味わってみませんか。



また、最終日のあさって19日（日曜日）には、箏のコンサートも行われます。

春の桜茶

【期間】4月17日（金）～19日（日）

10：00から17：00（入園は16：30まで）

【場所】大田黒公園（荻窪 3-33-12）

交通：JR中央線・東京メトロ丸ノ内線「荻窪駅」南口下車、徒歩10分

※お車でのご来園はご遠慮ください。

【費用】桜茶と和菓子のセット（1セット300円、各日50セット、なくなり次第終了）

【その他】4月19日（日）は箏コンサートをを行います。（雨天中止）

① 13：30～ ② 15：00～

【問い合わせ先】

大田黒公園管理事務所

TEL：3398-5814